

広島少年合唱隊

第20回定期演奏会

1979



昭和54年度 広島県芸術祭参加
国際児童年・市政功労賞受賞・創立20周年記念

広島少年合唱隊

第20回定期演奏会

とき：昭和54年11月3日〈文化の日〉午後1：30

ところ：広島市公会堂

主催：広島少年合唱隊・広島少年合唱教室後援会

後援：広島市

広島県教育委員会

広島市教育委員会

広島県小学校音楽教育研究会

広島市小学校音楽教育研究会

広島県少年少女合唱連盟

西日本少年少女合唱連盟

中国新聞社

NHK中国本部

中国放送

広島テレビ放送

広島ホームテレビ

テレビ新広島



題名のない音楽会

日曜(あさ)10時から

35
ホームテレビ

広島市白島北町19-2 TE L21-7111

ごあいさつ

ヒロシマの子どもに 豊かなユメを
ヒロシマのマチに 文化の灯を
ヒロシマの心の輪を 全世界に

こんな非願に燃えて発足した私たちです。
ハタチになつたいま その頃を思い起すと
今昔の感ひとしおのものがございます。
その歩みは、遅々たるものではあります、
古い歌から、新しい歌まで
日本の歌から 世界の歌まで
国内演奏から 海外演奏まで
着々と、その足跡を印してまいりました。
その間、先般は はからずも
広島市政90周年記念式典に当たり
市政功労の故をもって
表彰の栄に浴することもできました。

このように、当合唱隊の今日があるのも
ひとえに みなさまのおかげと存じ
深く感謝いたしております。

20年というフシメの記念としては
さきに
待望のハワイへの親善訪問演奏をして
海外の人々との交わりを深め
更に、同じ運命を背負って立つ
長崎少年合唱団を招いての
チャリティコンサートを催して
ヒロシマ・ナガサキの
心のきづなを結ぶなどの行事を
また、他方では
作曲家永井主憲氏をわざらわして
組曲「広島民謡」その他の
記念委嘱作品も残すことができました。

今回の演奏会は
これら一連の記念事業中の
ハイライトともいえるもので、
20年のあゆみをふりかえると共に
はばたく未来へのユメを
合唱とオペレッタに乗せて
より楽しく より美しく歌いあげたいと
希っております。

どうぞ最後までお聞きください。

ひたむきに 音楽を求め すこやかに成長しつづける 子どもたちのために
あたたかい拍手をおよせくださいれば、この上ない 幸せでございます。

ご来聴 まことにありがとうございました。

広島少年合唱隊長 樋口正司
同 上 後援会長 大石行円

着る人に

楽しさと幸せを……

味のあるシャツ オーダーワイシャツの店

フクヤ産業(株)

代表取締役 本田 登
広島市幟町3-30 TEL 27-1011

お祝いのことば

広島市長 荒木 武



広島少年合唱隊の創立20周年記念定期演奏会が開かれますことを、心からお祝い申しあげます。

わたくしたち人類は、それぞれ、さまざまな問題をいただきながらも、手を取り合い、助け合って、よりよい明日の建設へと努力していますが、音楽はそれらを結び合わせる“平和への共通語”であると、わたくしは信じています。

広島少年合唱隊のみなさんは、まさに音楽という翼を持った平和の使者として、国内はもちろん、国際的な平和使節団としての重責を十分果たしてこられました。

特に創立20周年を記念して実施された、昨年暮のハワイ親善訪問演奏においては、各島々での演奏に対する熱狂的な拍手はともかく、日系老人ホームの訪問演奏や献金など、ひろしまの少年使節団として、その責務をよく自覚され、努力して帰国されました。

また今年の夏、原爆による被爆という縁で結ばれた、姉妹都市長崎から少年合唱団を招いて、チャリティコンサートを主催されました。長崎・広島というつながりの中で、こどもたちの、しかも音楽という結びつきの集いは初めてのことでしたが、みごとな成果をあげられました。

国際平和都市「広島」に、みなさんの清純な歌声のあることを誇りに思いますとともに、今後より一層の精進を重ねられて、平和の原点「ヒロシマ」から、よりすぐれた歌声が生まれ、友愛の輪が全世界に広がっていくことを期待しながら、今日ここまで、この合唱隊の育成に尽力してこられた関係者各位の努力に対して、心から敬意を表します。

紳士服専門

白石洋服店

皆実町3丁目 TEL 51-1686

東千田町2丁目 TEL 43-2878

榎町1の29 TEL 31-0952

お祝いのことば

広島市教育長 富永治郎



広島少年合唱隊のみなさんが、第20回の定期演奏会を開かれるにあたり、心からお祝いを申しあげます。

広島少年合唱隊のみなさんの美しい歌声は、20年にわたっての演奏活動で、すっかり広島市民になじみ深いものになってきています。

とくに、広島市が全世界に「平和」の尊さをうったえ続けてきた、8月6日の平和祈念式典においては、広島少年合唱隊の歌声は、なくてはならないものになっています。

きょう、みなさんは、20年という伝統に支えられて日ごろの練習の成果を発表されますが、多くの友だちや市民のみなさんに、きっと深い感動をよびおこす演奏を聞かせてくださると信じています。

とくにことしは、広島にかかわりあいのある新しい歌や、オペレッタを演奏するということですから、市民のみなさんも大きな期待をよせておられることでしょう。

昨年のハワイ演奏や、今年の長崎少年合唱団を迎えてのチャリティーコンサートの成功などに劣らないよう、平素の練習の成果を発表してください。

終わりに、この演奏会を開催するにあたり、いろいろと準備を進めてこられた諸先生方と、長い間にわたり、この合唱隊の成長を支えてこられた後援会のみなさんに、深く感謝するとともにこの20年間を機に、一段の飛躍をされますよう祈念して、お祝いのことばといたします。

心電計からシステムまで

ME機器の開発を通じて医学の進歩に寄与する。



フクダ電子広島販売株式会社

広島市白島九軒町3番18号(寿第1ビル) TEL27-0070(代表)

ペットのいるシアワセ生活を皆様とエンジョイする店



愛犬の美容室 ●ペットフード
●ペット用品

AM10時～PM6時／定休日・毎週金曜 第3日曜

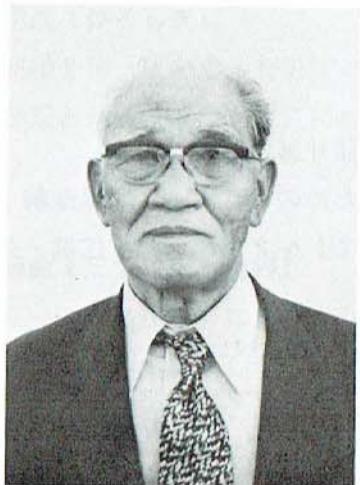
ペットプラザ

ナカル

住吉町15-10 ☎44-0800

お祝いのことば

比治山女子短大教授
広島少年合唱隊顧問 太田 司朗



広島少年合唱隊 創立20周年記念の定期演奏会が開催されるにあたり、心からおよろこびを申しあげます。そして、ここまで、この合唱隊を育てられた指導者のみなさんと、その指導者を支えてられた後援会のみなさんへ、深い敬意を表わしたいと思います。

昭和35年、広島市児童文化会館を母体に誕生して以来、その成長の過程を見守って来た私にとっても、感無量のものを感じます。地道に一步一歩、確かな足跡を残して、今日に至りました。

創立20周年を迎える、昨年暮のハワイ親善演奏訪問と帰国演奏会、長崎少年合唱団を招いてのチャリティーコンサートと、原爆施設への献金・慰問演奏、広島市主催の国際児童年記念音楽会への出演等々、広島少年合唱隊が果たさなければならない使命を、よくわきまえた活動を続けられました。このような過去20年にわたる活動が認められて、市政功労賞受賞ということにつながったのであろうと喜んでいます。

創立20周年を契機として、さらに次への大きな飛躍を期し、一層の努力を続けられることを期待して、お祝いのことばといたします。

赤岸犬猫病院

広島市庚午中4丁目16-31 (庚午中学校前)
TEL 71-4777

ファッション・ショップ
シニア&ヤング

オアリル

TAKARAZUKA-KAIKAN
PHONE 0822 (48) 2828

20周年記念依囑作品 作者紹介

永井主憲氏（作曲）

1960年エリザベト音楽大学（作曲）卒業。

1961年エリザベト音楽大学宗教音楽専攻科卒業。安部幸明、諸井誠に師事。

カトリック聖歌集の改訂に従事するほか、独唱、合唱と管絃楽のためのオラストリオ風聖劇『星は闇の中で輝やく』・『新しき天と新しき地』・『地に塩となりて』を3年にわたり広島・長崎で発表。

1965年委嘱作のカンタータ『高山右近』が、大阪カテドラルで演奏される。

この他、琴・尺八と合唱のための『ミサ・ペントニカ』・『ミサ・シンプクレス』や、昭和41年度芸術祭参加合唱組曲『川』、昭和46年広島交響楽団で演奏された『オーケストラのための序奏とアレグロ』その他があり、異色の才能はひろく期待されている。

RCC編『広島県の民謡』の採譜も担当。

このたび、広島少年合唱隊の委嘱により、『三つの子どもの歌』（えのゆづる詩集）よりと、『三つの広島民謡』を作曲。現在、エリザベト音楽大学助教授。

榎野 譲氏

東広島市西条町出身。

1949年 広島師範学校卒業。

詩人、巽 聖歌・與田準一の両氏に師事。

1973年 第一集 少年詩集『セミのたんじょう』（大日本図書刊）

赤い鳥文学賞候補作品として挙げられる。

1978年 第二集 少年詩集『水の中の虹』（大日本図書刊）

『セミのたんじょう』より『風』が、小学校国語教科書に掲載される。

過去、広島少年合唱隊のために、オペレッタの台本『えんこう橋』ほか2編の台本を執筆。

現在、「子どもと詩」文学会全員、広島市立基町小学校教諭。

熊田家具ショールーム

TEL 44-0012

広島市吉島西1丁目10番8号

第一部合唱 《特別依嘱作品について》

◆組曲『ひろしま』

昭和40年 広島少年合唱隊のモットーである「清純」「希望」「平和」をテーマに、詩人持田勝穂氏と作曲家森脇憲三氏に依頼してできあがった三部作の組曲である。今までに何回も演奏し、レコードにも吹込みをしており、将来とも歌い続けたい曲である。

◆組曲『三つの広島民謡』

「三つの広島民謡」は、混声合唱用に作ったものから2曲をとりあげて、編曲しなおし、1曲を新らしく作って編成したものである。民謡に関する仕事をしていた時から、好きだったものばかりである。（作曲者 永井主憲氏のことばから）

◆組曲『三つの子どものうた』（えのきゆずる詩集より）

昨年の広島少年合唱隊の合宿に参加させてもらって、最初に感じた子どもたちの印象は、「さわやかさであった。そこで、梗野先生の詩集から、まず「風」を選んだ。とても、さわやかな詩だったから…………。

「おかあさん」は、大学生くらいの心境をうたったものかも知れないが、母と暮した経験が、殆んどない僕は、憧れにも似た気持ちでこの詩を選んだ。

同声合唱には、表現方法に限界があり、あきられ易い難かしさがある。「おばすて山」は、そのような理由から、変化をつける意味で選んだ。少年合唱隊には、あまりふさわしくないかもしれないけど…………。（作曲者 永井主憲氏のことばから）

【おばすて山】 車中で語ってくれた古老の目は、おばすて山をじっとみつめていました。おばすて山の麓に住んでいると言ったあの古老。あの日からずいぶんの年が流れましたが、悲しい物語とあわせて、あの古老を今も忘ることはできません。

【おかあさん】 わたくしが生まれてから、ちっとも年とらないおかあさん。ふと、白髪のわずかをみたとき、子ども心に驚きました。が、今もむかしのままのおかあさんに見えます。

【風】 秋を知らせる便り、雪がそこまできたことを知らせる北風。耳をすませば、風は語りかけています。もっと目を開けば、風をみることができるでしょう。そうすれば、風といっしょに遊ぶことだってできるでしょう。（作詞者 えのゆずる氏のことばから）



生
火

火

霞町給油所

兼正興産株式会社

広島市霞町295番地の1 電話 53-4261 (代)

プログラム

広島県芸術祭参加 広島少年合唱隊創立 20 周年記念 第 20 回定期演奏会

ヒロシマの心を歌声にのせて

～ 20 年・そのあゆみとあすへのねがい

第一部 合唱 <特別委嘱作品から>

I 組曲「ひろしま」 本科 A・B 組

- | | | |
|------|-------------|---------|
| ・清 純 | 持田勝穂詞 森脇憲三曲 | 指揮 永柴義昭 |
| ・希 望 | | 伴奏 永井俊子 |
| ・平 和 | | |

※ II 組曲「三つの広島民謡」 本科 A 組

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| ・えびあみこぎ唄 | 広島地方民謡 永井主憲曲 | 指揮 森田利美 |
| ・かきつき唄 | | 伴奏 永井主憲 |
| ・子もり唄 | | |

※ III 組曲 「三つの子どものうた」 本科 A・B 組

(少年詩集「セミのたんじょう」から)

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| ・おばすて山 | えの ゆづる詞 永井主憲曲 | 指揮 森田利美 |
| ・おかあさん | | 伴奏 永井主憲 |
| ・風 | | |

(※は、20周年のための委嘱作品)

< 休 憩 >

第二部 オペレッタ 本科A・B組

「津久根島のあまんじゃく」

野田 潔台詞 永柴義昭曲

〈配役〉

あまんじゃく (道斎)	平 芳夫
あまんじゃくの父 (道空)	森 田 利 美
あまんじゃくの母	新 宮 寿 子
村の老人	高 橋 琢 也
村の人たち	木 原 規 雅 ほか
村の子どもたち	山 下 雅 靖

〈スタッフ〉

演出	清 水 源 康
指揮	永 柴 義 昭
伴奏	山 本 富美子
舞台	広島舞台美術
照明	篠本照明研究所
衣裳	渡 辺 富 美

〈休憩〉

第三部 合唱 <ぼくらのレパートリー>

I いのり

・平和をわれらに	ミサ曲より	指揮 樋口正司
・広島平和のうた	廣島市選定 重園 貢雄詞	山本 秀曲 伴奏 山本富美子

II おもいで

・ハイキング	薮田 義雄詞	平井康三郎曲	指揮 林 久雄
・虹	大木 悅夫詞	平井康三郎曲	伴奏 山本富美子
・歌声ひびけば	城山美津子訳	ノイブランド曲	
・汽車ポッポ	本居 長世詞	本居 長世曲	指揮 新宮寿子
・小鳥のうた	与田 準一詞	芥川也寸志曲	伴奏 福井幸子
・夕日	葛原しげる詞	室崎 琴月曲	
・子鹿のバンビ	坂口 淳詞	平岡 照明曲	
・小さなくつやさん	あらかわひろし詞	レヴィル曲	指揮 岩畔一彦
・おどり	ドイツ民謡	永柴 義昭曲	伴奏 大道新一 (OB)
・ひげのおいしゃさん	中山 知子詞	ドイツ民謡	

III よろこび

- ・組曲「ヘイ／タンプリン」より 吉岡 治詞 湯山 昭曲 指揮 森田利美
 ★ヘイ／タンプリン
 ★オートバイの歌
- ・バスを待ちながら 堀川喜八郎詞 滝本 泰三曲
- ・トランペットを吹きながら 中村千栄子詞 湯山 昭曲
- ・アロハオエ ハワイ民謡
- ・斎太郎節 宮城地方民謡 永柴 義昭編

IV ゆめ

- ・わんぱくマーチ 阪田 寛夫詞 ベルグマン曲 指揮 岩崎一彦
- ・自動車になったカメの歌 峯 陽 訳 Tアルベルト曲 林 久雄
- ・組曲「チコタン」より 蓬萊 泰三詞 南 安雄曲
- ★プロポーズ
- ★ほっといてんか
- ★婚 約
- ・歌はともだち 阪田 寛雄詞 南 安雄曲 永柴義昭
- ・今日の日はさようなら 樋口正司
 伴奏 山本富美子
 平野玲子
 福井幸子

営業品目 舞台照明／テレビ照明／映画撮影／プラスチック／電球／特殊電球▶企画・操作・器具販売

株式会社 篠 本 照 明

本社営業所／広島市霞町4-296-15 〒734 電話(0822) 代55-7246

祝創立20周年記念演奏会

松 本 動 物 病 院

獣医師 松 本 幸 雄 (第一期生)

広島市住吉町 4-14 電話0822-46-0210